



「建築ジャーナル 2017年9月号」(建築ジャーナル)

2017年9月発行

街角のインクルージョン

シネマ・チュプキ・タバタ

目の不自由な人も、耳の不自由な人も、どんな人も一緒に映画を楽しめる日本一小さくて、日本一やさしい映画館。1500万円を超える設立資金は、ネット、SNS、クラウドファンディングで集められた。運営母体は2001年から目の不自由な人たちとともに、映像の解説付き上映を行ってきたCity Lights(シティライツ)。映画館のなくなった東京都北区に2016年9月1日オープン。全席でイヤホンによる音声ガイドが聞け、音声の増幅もできる。常時、日本語字幕付きで上映。小さな小さな親子鑑賞室もある。さっそく、この「チュプキ」で「みんなの学校」を見た。目の見えない人と一緒に映画を見るという初めての体験だった。包み込まれるような音響で、イヤホンの音漏れが全くない。聞けば、最新の技術の成果という。たった20席だけれど、とても快適。「チュプキ」とはアイヌ語で「自然の光」。これこそ素敵な「みんなの映画館」である。(西川直子)



[所在地] 東京都北区東田端2-8-4

TEL…03-6240-8480

❖JR山手線「田端駅」北口から徒歩5分

[営業時間] 10:00～23:00 水曜休

[ホームページ] <http://chupki.jpn.org/>